

## 笠原校区公共施設の一体的統合整備計画（素案）についての意見交換記録

### 《 1 回目 》

日 時：令和元（2019）年9月18日（水）13時30分～14時40分

場 所：笠原中央公民館3階 会議室1

出席者：12人

（1）計画（案）全般について	
意見・質問	<p>①笠原町にある施設は旧笠原町民の総意によって建設されたものであるため、一切手をつけてほしくない。町民にアンケートを行い、賛否を問うべきだ。</p> <p>②計画は机上で作られたもので、笠原町民の心が汲まれていないように感じる。合併後13年が経過して平穏を取り戻した笠原町民に対して、市役所が石を投げつけたようなものだ。地域福祉協議会が7月に行ったアンケート結果などを参考にして、計画に住民の意向を反映してほしい。</p>
回答	<p>①合併後13年が経過した今、旧多治見市・旧笠原町ではなく、市全体として考えることが必要と考える。</p> <p>②これまで主な関係者への説明は行ってきたが、市民への説明・意見交換は本日が本格的なスタートである。意見をしっかりと聞き、より良い計画にしていきたい。</p>
（2）アザレアホールの解体について	
意見・質問	<p>①アザレアホールはカラオケ大会などで利用されており、笠原町民の楽しみであるため解体するべきではない。維持費がかかるのであれば、バロー文化ホールを廃止すればよい。</p> <p>②笠原中央公民館に駐車場が必要ならば、モザイクタイルミュージアムの芝生広場を整地して整備すればよい。</p>
回答	<p>①アザレアホールの利用は決して多くなく、老朽化が進んでいるため維持・更新する場合は高額な費用が必要となる。11万人都市にホール機能を2つ保有し続けることは困難なため、優先度を考慮して、大・小ホールを備えたバロー文化ホールにホール機能を集約する計画とした。</p> <p>②ご意見として承る。</p>
（3）かさはら福祉センターについて	
意見・質問	<p>①かさはら福祉センターは風呂やカラオケがあり、笠原町民の楽しみであるため廃止するべきではない。</p> <p>②かさはら福祉センター廃止後の施設にデイサービスだけが残った場合、他地域の公共施設の機能を付加する予定はあるのか。</p> <p>③施設の有効活用について、具体的な案はあるのか。</p>
回答	<p>①ご意見として承る。</p> <p>②現在は、デイサービス事業の継続について関係者と協議しており、回答できる段階にない。</p>

	③民間事業者のアイデアを取り入れるサウンディング調査など、様々な手法で有効活用策を検討していく。
<b>(4) その他</b>	
意見・質問	①笠原中央公民館の地下1階は児童館にすればよい。会議室は3階に多くあるため必要ない。
回答	①ご意見として承る。

## 《 2回目 》

日 時：令和元（2019）年9月25日（水）13時30分～14時40分

場 所：笠原児童館2階集会室

出席者：21人

<b>(1) 児童館について</b>	
意見・質問	<p>①中央公民館への児童館の機能統合について賛成。卓球などの遊びもやりやすく、図書室が共用となることで児童書の蔵書数が多くなるため。</p> <p>②多機能化後の中央公民館の指定管理者は、公民館と児童館で分けず、運営のしやすさや事業の効率化のため一つの事業者にするとうい。</p> <p>③自身は児童館・親子ひろばを子どもと利用している。現在の笠原児童館の利用者には他地域の方が多いが、これはスタッフへの共感・信頼によるものが大きい。児童館機能が移転することは賛成だが、ソフト面が引き継がれていくのかに不安がある。</p>
回答	<p>①同様の考えである。</p> <p>②指定管理者をどうするのかは今後の検討によるが、利用者の利用しやすさを第一に考えていきたい。</p> <p>③児童館は指定管理者が運営しているが、児童厚生員を配置し、児童館ガイドラインに沿った運営を行っている。今後も安心して利用いただけるものとする。</p>
<b>(2) 児童館の子ども食堂利用について</b>	
意見・質問	<p>①現在、児童館の調理室を借りて子ども食堂を運営している。児童館機能移転後も、どこかの施設で、少ない使用料負担で子ども食堂が継続できるよう配慮してほしい。</p> <p>②児童館の移転に伴い、子ども食堂で中央公民館を無料で使用できるようにしてほしい。</p>
回答	<p>①ご意見を踏まえ、既存の施設を有効活用できるよう検討していく。</p> <p>②子ども食堂の公民館調理室利用時の負担割合については、文化スポーツ課と共に調査・研究を進めていく。</p>
<b>(3) かさはら福祉センターについて</b>	
意見・質問	<p>①機能移転後も、センターで行われている講座や健康体操を残してほしい。</p> <p>②センターの機能は全て市のものなのか。</p>

	<p>③センターが老朽化しているのならば、アザレアホール解体後の土地に新たにセンターを建築すればよいのではないか。</p> <p>④センターは笠原町の公共施設で最も新しい建物（築26年）にも関わらず、廃止が提案されていることに住民の不信感がある。</p> <p>⑤笠原町の高齢者にとってセンターは拠り所となっているため、利用者の意見を聞いた上で進めてほしい。</p> <p>⑥センター廃止後の建物の取扱いを詰めた上で計画（素案）を提案すべきだ。</p>
回答	<p>①ご意見として承る。</p> <p>②センターの機能のうち、デイサービスセンターは社会福祉協議会が実施する民間事業である。</p> <p>③センターは老朽化が著しいわけではないため、建物の有効活用について関係者と協議を進めているところ。また、センターの機能は既存の他施設において可能な限り維持していく。</p> <p>④ご意見として承る。</p> <p>⑤説明・意見交換会などで利用者の意見をしっかりと聞き、より良い計画にしていきたい。</p> <p>⑥建物の有効活用については、関係者と並行して協議を進めているところ。</p>
<b>（４）アザレアホールの解体について</b>	
意見・質問	<p>①笠原町の子どもたちにとって、発表会などの催しを大きなホールで行えることはよい経験となる。ネーミングライツなどで維持費を賄うことはできないのか。</p>
回答	<p>①アザレアホールが笠原町の住民にとって思い入れのある施設であることは理解しているが、老朽化が進み維持・更新に高額な費用が必要な状況。維持・更新費をネーミングライツだけで賄うことは不可能であり、また、11万人都市に2つのホール機能を今後も維持し続けることは大変困難なため、解体という提案に至った。</p>
<b>（５）駐車場について</b>	
意見・質問	<p>①新設される駐車場への出入りはどこから行うのか。</p> <p>②多機能化により、既存の駐車場から中央公民館へと横断する利用者（特に子ども）が増えることが見込まれる。平日閉鎖されている保育園側の道路を土日のイベント時は開放するなど、安全対策に配慮してほしい。</p>
回答	<p>①笠原体育館の裏から出入りすることとなる。緊急時の妨げとならないよう、笠原消防署側からの出入りは行わない。</p> <p>②施設管理者と共に運用面を工夫し、安全確保に努めたい。</p>
<b>（６）その他</b>	
意見・質問	<p>①公共施設に歩いて行けない高齢者も多いため、各地域の集会所を活用した出前講座が多く実施されるようになるとよい。</p>
回答	<p>①ご意見として承る。</p>

《 3 回目 》

日 時：令和元（2019）年9月26日（木）19時00分～20時30分

場 所：笠原中央公民館3階会議室1

出席者：33人

（1）計画（素案）全般について	
意見・質問	<p>①笠原町にある施設は、旧笠原町が当時の必要に応じて建設したもの。市の他地域と同じように扱われることに不満がある。</p> <p>②バロー文化ホールに高額な費用をかけて改修するのならば、その費用をかさはら福祉センターの維持・更新に回せばよいのではないかと。</p>
回答	<p>①他地域においても公共施設の統廃合の計画を徐々に進めているところ。公共施設の課題は全市的なものであることにご理解を願いたい。</p> <p>②11万人都市にホール機能を2つ保有し続けることは困難なため、優先度を考慮して、バロー文化ホールに機能を集約する計画とした。この改修費には、国の有利な財政措置を活用することができる。</p> <p>かさはら福祉センターのサロン機能を中央公民館に移転して維持することで、中央公民館の活性化にもつながると考えている。</p>
（2）かさはら福祉センターについて	
意見・質問	<p>①センターの廃止は、笠原神明宮に対する地代（311万円）が高いことによるのか。</p> <p>②笠原神明宮にとって地代の有無は死活問題になると考えるが、神明宮は了承しているのか。</p> <p>③センターは建設後26年経過したところで、解体するには早すぎる。センターは笠原の高齢者の拠り所となっており利用も多い。地域の高齢者が遊びに行くところがなくなることが不満。</p> <p>④地区懇談会などで市長が「笠原町住民に寄り添う計画としていく」と話したとおり、センターの廃止について住民の意向を反映してほしい。</p> <p>⑤地域福祉協議会が行ったアンケート結果では、センターの廃止に約8割が反対していた。この結果を受けても市は計画を進めるのか。</p>
回答	<p>①地代は要因の一つ。センターの面積が過大なため、今後維持していくうえで高額な費用が必要となることも要因としてある。</p> <p>センターの主な機能であるサロン機能は、中央公民館に移転して維持していく。なお、デイサービスは社協が運営する民間事業。</p> <p>②神明宮には6月に計画について説明し、意見交換を行った。</p> <p>センターの建物は市の所有で、賃貸借契約に基づき土地を借りている立場のため、建物の有効活用や解体などの選択は市の政策により行うものと考えている。</p> <p>③解体は選択肢の一つにすぎない。センターの維持には、修繕費など高額な費用が今後必要となるため、総合的に判断していきたい。また、センターの主な機能であるサロン機能は、中央公民館に移転して維持してい</p>

	<p>く。</p> <p>④今般の説明・意見交換会などで出た意見を参考として、今後の方向性を決めていきたい。</p> <p>⑤まずは、公共施設の適正配置に取り組む必要性についてご理解をいただきたい。計画を無理に進めるつもりはないが、施設を残すことを前提とするのではなく、遠い将来を見据えてどのようにしていくべきか、市民の皆さんと議論して共に考えていきたい。</p>
<b>(3) アザレアホールの解体について</b>	
意見・質問	<p>①アザレアホールを解体するのは稼働率が低いからなのか。</p> <p>②アザレアホール解体後の土地に福祉センターを新設する考えはあるか。</p>
回答	<p>①アザレアホールの利用は決して多くなく、老朽化が進んでいるため維持・更新する場合は高額な費用が必要となる。11万人都市にホール機能を2つ保有し続けることは困難なため、優先度を考慮して、大・小ホールを備えたパロー文化ホールに機能を集約する計画とした。</p> <p>②かさばら福祉センターのサロン機能は中央公民館に移転・統合する計画としている。民間事業であるデイサービスセンターのために、アザレアホール解体後の土地に福祉センターを新設することは検討していない。</p>
<b>(4) 図書館分館の図書室化について</b>	
意見・質問	<p>①静かにしなければならない図書室とサロン機能スペースが隣接しているのは無理があるのではないか。</p> <p>②図書館分館は、オンラインで本館から図書の取り寄せができるため重宝している。図書室化により蔵書数が減ることやオンライン貸出に対応できなくなることについてどのように考えるのか。</p>
回答	<p>①図書室とサロン機能スペースを壁で隔てるかどうかはまだ決めておらず、いただいた意見を参考に詰めていく。</p> <p>時代とともに図書館・図書室のあり方も変わり、近年は、多種多様な形態の図書館が全国的に増え、好評を得ている。指定管理者からは、図書室とサロン機能スペースが隣接することによる事業の拡充性など、好意的な意見をいただいている。</p> <p>②図書室化により蔵書数は減少する見込み。ICT技術の導入など、運用面でどのようにカバーできるかが課題と捉えている。今後検討していきたい。</p>

《 4 回目 》

日 時：令和元（2019）年 9 月 30 日（月）13 時 30 分～15 時

場 所：かさほら福祉センター 2 階集会室

出席者：83 人

(1) 計画（素案）全般について	
意見・質問	<p>①計画（素案）について、市税の有効活用の観点から賛成。ただし、今後さらに進む高齢化に備え、交通手段の確保を併せて検討してほしい。</p> <p>②笠原中央公民館の駐車場に借地はあるのか。</p> <p>③計画（素案）の平面図は外部に委託して作成したものなのか。</p> <p>④アザレアホールは解体せず、消防署として活用すればよいのではないか。</p> <p>⑤モザイクタイルミュージアムの資料保管庫は残し、賃料収入を得ればよいのではないか。</p> <p>⑥バロー文化ホールは客席数に対して駐車場が少ないため、駐車場を確保してほしい。</p> <p>⑦アザレアホールは冷暖房も効きづらく、解体はやむを得ない。また、駐車場も不足しているため、平面駐車場の新設に賛成する。児童館の機能統合についても賛成。</p> <p>⑧中央公民館地下 1 階に新設される大会議室は、カラオケ大会などの利用に備え音響設備にも配慮してほしい。</p> <p>⑨かさほら福祉センター廃止後の建物の有効活用の手法として、企業に譲渡し、産婦人科医や結婚相談所などが開設されるとよい。</p> <p>⑩概要イメージ図では、アザレアホールが小さいように見えるため、誤解を与えないようなものに改めてほしい。</p> <p>⑪意見を受けて、計画（素案）を修正する考えはあるのか。</p> <p>⑫中央公民館の多機能化により、駐車場が不足するのではないか。立体駐車場を建設してはどうか。</p> <p>⑬スケジュールでは来年度に中央公民館の設計を予定しているが、令和 2 年度当初予算に設計予算を計上するのか。</p>
回答	<p>①施設の統廃合に伴う交通手段の確保についてはこれまでもご意見をいただいている。あいのりタクシーの活用など、検討を進めていきたい。</p> <p>②施設周り及び笠原川沿いの駐車場は市の所有地。</p> <p>③平面図は市の建築職員が作成したもの。改修工事は大規模なものとなるため、実際の設計業務は委託する見通し。</p> <p>④アザレアホールを解体してバロー文化ホールに機能を集約することで国の有利な財政措置を活用できる。ホールを解体せず消防署に転用することは、設備や備品の特性上、困難と考える。</p> <p>⑤モザイクタイルミュージアムは市の施設で、資料は市の所有である。</p> <p>⑥ご意見として承る。</p> <p>⑦同様の考えである。</p>

	<p>⑧音響設備については検討を行う。</p> <p>⑨様々な手法を検討していきたい。</p> <p>⑩ご意見として承り、以後改める。</p> <p>⑪説明・意見交換会で出た意見を受け止め、検討を進める。</p> <p>⑫中央公民館周辺の駐車場は、現在でも全体で330台程度ある。平時の利用には対応可能であり、アザレアホール解体後に新設する駐車場は平面駐車場とする考えである。</p> <p>⑬設計予算の計上は、市民の皆さんの理解を得てから行う考えである。</p>
<p>(2) かさほら福祉センターについて</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>①地域福祉協議会の事務所はどこへ移転するのか。</p> <p>②センターで行われているカラオケはどうなるのか。</p> <p>③センターは建設後26年経過したところで、解体するには早すぎる。センターは笠原の高齢者の拠り所となっており利用も多い。地域の高齢者にとって必要な施設の廃止や移転などを進めてもらっては困る。</p> <p>④地区懇談会などで市長が「笠原町住民に寄り添う計画としていく」と話した。全8区の地域集会所で説明・意見交換するなど、意見を聞く機会を設け、計画に住民の意向を反映してほしい。</p> <p>⑤計画では、サロン機能スペースと図書室が隣接している。静かにしなければならない図書室とサロン機能スペースが隣接しているのは無理があるのではないか。</p> <p>⑥かさほら福祉センターは、旧笠原町民の税金で造った施設としての誇りがあり、自身が高齢となった今は、利用者としてありがたみを感じている。今後も住民が利用できるよう残してほしい。</p> <p>⑦計画(素案)では地域福祉協議会の移転先が児童館とされているが、建設からまだ26年しか経過していないセンターから、建設後38年が経過する児童館に移転しなければならない理由が分からない。</p> <p>⑧地域福祉協議会が笠原町全世帯に対してアンケート調査を実施した。回収率は70%程度だが、センターの廃止に反対する意見が多くあった。ただし、若い世帯については別意見も見られた。何らかの方法でアンケート結果を今後提出するので、しっかりと踏まえて検討してほしい。</p> <p>⑨かさほら福祉センターは解体ありきなのか。</p> <p>⑩市はサロン機能とデイサービスを切り離して考える必要があると言うが、高齢者にとってはセンター全体が楽しみであり、生活の一部である。今後高齢化が進み、利用者が増えることが見込まれるため、他施設の機能をセンターに移転するなど、再検討してほしい。</p> <p>⑪センターは高齢化に対応する施設であるため、現在の場所で、現状の機能のまま維持してほしい。</p> <p>⑫高齢化が進む中、多くの高齢者が楽しんで利用するセンターを廃止する理由が分からない。</p>

<p>回答</p>	<p>①地域福祉協議会は、児童館移転後の施設を活用していただく予定。          ②大会などで、中央公民館地下1階に新設する大会議室の活用が可能と考える。          ③ご意見として承る。ただし、センターの機能のうち、デイサービスセンターは社会福祉協議会が実施する民間事業であるため、公共施設とは切り離して考えなければならないことをご承知おき願いたい。          ④説明・意見交換会などで利用者の意見をしっかりと聞き、より良い計画にしていきたい。          ⑤図書室とサロン機能スペースを壁で隔てるかどうかはまだ決めておらず、いただいた意見を参考に詰めていく。          ⑥ご意見として承る。          ⑦公共施設の総量圧縮を進める上で、統廃合の機会はずしも老朽化だけではない。地域福祉協議会の移転先を児童館としたのは、かさはら福祉センター廃止後の建物の有効活用を検討するに当たり、入居事業所の事務所を確保したもの。          ⑧アンケート調査の結果も踏まえて検討を進めていく。          ⑨センターは解体ありきではない。廃止後の有効活用の手法を検討していく。          ⑩中央公民館の多機能化は、多世代交流の促進にも寄与し、地域の拠点となり得る施設であると考え計画を作成したもの。          ⑪ご意見として承る。          ⑫計画は長期的な視点で作成したもの。維持・更新費、運営費を将来にわたり捻出し続けることができるか、ということも踏まえて考える必要がある。</p>
<p>(3) その他</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>①次回説明会の実施時期はいつか。</p>
<p>回答</p>	<p>①時期は未定。いただいた意見をしっかりと検討し、再度説明会を行う。</p>